

三宅島の現状（その84）

平成16年8月11日
三宅村現地本部（三宅島）

【気象及び火山活動状況】 7月26日～8月9日

今期間の気象状況は、台風第10号の影響で期間の始めにうねりが入り、28日から30日にかけて波浪警報が発表されました。この台風により村道坪田釜方1号線の一部で、路肩の浸食被害がありました。29日には、阿古で日降水量28.5ミリを観測しました。その後は太平洋高気圧に覆われ概ね晴れの日が続きました。

火山の活動状況は、9日に火口上1,200mまで上昇する白色の噴煙を観測しました。

なお、今期間は三宅島近海を震源とした有感地震はありませんでした。

火山ガス放出量の観測については、7月26日および8月3日に実施しました。

26日は、警視庁の協力により実施し、約10,000から約13,100トン/日。

3日は、防衛庁の協力により実施し、約3,000から約4,600トン/日を観測しました。

今期間の島内でのガス濃度（SO₂）は、3日に伊ヶ谷老人福祉館で最大1.8ppmを観測しました（東京都環境局観測）。

【三宅島の現状】

三宅島では各防災作業員の方々が10日に島を離れ、8月11日から島もお盆休みに入りました。島の留守番は三宅支庁・警視庁・東京消防庁・気象庁・東京電力・東海汽船それと村役場の合計44名です。

台風13号が心配されておりましたが、若干のうねりが確認されただけで、ほとんど影響はありませんでした。セミの合唱と暑い日が続いていますが、朝晩は涼しい風が初秋の匂いを感じさせます。

お盆休みが終わり17日から入島が始まり、帰島に向けて復旧作業が再開されます。

【滞在型および日帰り帰宅事業の実績】

(1) 滞在型帰宅事業の実績

7月30日から8月5日まで（坪田地区）	1泊	台風のため中止
	3泊参加者	21世帯 35名
	5泊参加者	20世帯 32名

(2) 日帰り帰宅事業の実績

8月4日	（坪田地区）	参加者	37世帯	55名
------	--------	-----	------	-----

平成16年8月13日
三宅村役場

意向調査の実施について（お知らせ）

この度、三宅村は帰島に関する村の基本方針を発表しました。これを受けて農業者・漁業者・商工業者の帰島後における経営再開の意思や意向を把握し、帰島後の災害復旧・復興等の施策を実施していくため、下記のとおり意向調査を行います。

この調査は関係団体の名簿等を調整し調査票を発送しますが、調査票が届かない方でご自分が該当されると思われる方は、お手数ですが下記までご連絡下さい。

（調査票をお送りいたしますのでご協力下さい。）

記

1. 意向調査期間 平成16年8月16日（月）～平成16年8月26日（木）

2. 調査発送先 農業者：「東京島しょ農業協同組合員名簿」を基本に調整しておりますが、農地を保有されている方等で帰島後に農業を再開しようと考えている方は、下記までご連絡下さい。

漁業者：「三宅島漁業協同組合員名簿」を基本に調整しておりますが、併せて各漁港の漁船についても調査いたします。調査票の届かない方で、漁船を所有されている方は下記までご連絡下さい。

商工業者：「三宅村商工会の事業者名簿」を基本にして調整しております。調査票が届いていない事業者の方は、下記までご連絡下さい。

【お問合せ先】

■ 三宅村役場 産業観光課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1（第1庁舎 29F）

TEL：03-5320-7828（直通） FAX：03-5388-1602

- ・農業者意向調査に関するお問い合わせ 《担当：永田・村山・西山》
- ・漁業者意向調査に関するお問い合わせ 《担当：村山・北川・高松》
- ・商工業者意向調査に関するお問い合わせ 《担当：浅沼（信）・浅沼（い）》

平成16年8月10日

郵便局からのお知らせ

三宅島局・坪田局臨時出張所

ゆうパック(小包)をご自宅へお届けします。

滞在型帰宅に参加されるみなさまの「ゆうパック」をご自宅へお届けできるようになりました。掃除用具や修繕用具など、大きい物、重い物は、前もって郵送しておくとう便利です。ラベルは「記入例」に従って記入してください。

ゆうパックラベル記入例 (滞在型帰宅に限る)	
お届け先	100-△△△△ 滞在型帰宅 「○月○日発」
	三宅村 ○○地区 ○○番地
	受取人様のお名前
	携帯電話番号
ご依頼主	□□□-□□□□ 避難先の 住所・お名前・電話番号 を記入して下さい。

「滞在型帰宅」の表示がない郵便物は避難先へ転送いたします。

「乗船日」を記入して下さい。

必ず「番地」も記入して下さい。

天候不良等でお届けできなかった場合この住所に返送いたします。(返送料金は無料です)

ご注意

- ※ ゆうパックは、到着日のなるべく早い時間にお届けします。
- ※ 出発日の7日から10日前に余裕をもって差し出して下さい。
- ※ 「生もの扱い」や「チルド郵便」は冷蔵設備がないのでお断りしています。
- ※ ゆうパックは「重さ 30kgまで」「大きさ 縦、横、高さ、の合計が170cmまで」です。

三宅島からゆうパックを送るには「ご予約いただいで集荷に伺う」というこれまでどおりの方法で行います。合わせてご利用ください。

《 お問い合わせ 》

三宅島局・坪田局臨時出張所

0120-380-646 (無料電話)

03-3284-0382

東京中央郵便局三宅島臨時出張所(杉山運送)

04994-2-0027

090-4840-7388 (携帯電話)

平成16年8月10日発行

シルバーみやげ ミニ・ニュース



編集・発行
三宅村シルバー人材センター
〒100-3103 東京都千代田区飯田橋3-10-3
シニアワーク東京 2階
Tel: 03-3239-4343
Fax: 03-3512-3477

待ちどおしい 島での就業

来年2月＝避難指示解除へ

1ヶ月前に公表する。」と発表しました。これまで国、東京都において調査・検討（火山ガス検討会等）してきた内容及び5月に実施した住民意向調査の結果などを踏まえ、また村が設置した専門家会議の意見を参考に総合的に判断したものです。

村長の帰島宣言を受け、村は翌21日に「帰島対策本部」、続いて島には「現地対策本部」を設置するとともに、総合相談窓口を開設（予定）するなど、火山ガス放出が続く中で帰島する村民の安全策や生活再建策について具体的な準備に入っています。「おらが生きている内には、帰れね～や」という会員さんの冗談とも本気ともつかない、こんなつぶやきを何回耳にしたことか……。

この暗くて長かったトンネルから一気に抜け出した帰島宣言。

先日、ある会員さんから「島に帰っても、仕事あるよね。」と声をかけられ、その穏やかな笑顔にホッとしました。

皆さんの手元には、村から「帰島に関する基本方針概要」が郵送されていると思います。帰島にあたり、是非知っておかなければならない「村の基本的な考え方（抜粋）」をもう一度おさらいしておきましょう。

【火山ガスとの共生】

を基本的考え方とする

1. 帰島は、村民一人ひとりの責任（自己責任）で判断する。
2. 村は、火山ガスの監視・観測、情報の伝達、避難体制の整備、健康管理・医療体制の整備をする。
3. 村は、村民の安全を確保するため、必要な条例を制定する。

三宅村は7月20日、「平成17年2月に避難指示解除の公示を行う。具体的な日時は、受入れ準備の状況を見て、概ね

4. 村は、火口周辺、高濃度地区などへの立入禁止、居住制限をするための条例を制定する。

・高濃度地区は、今のところ薄木、粟辺、三池、沖ヶ平、御子敷の5集落2地域を想定している。

・高濃度地区内と想定される空港、港湾、村役場等の施設は例外的な使用に限定する。

5. 三宅島帰島プログラム準備検討会の報告を着実に推進する。

※ 高濃度地区、規制等及び条例の具体化については、今後、専門家の意見を聞いた上で決定する。

村は、この基本方針に基づいて、今後「安全確保対策」、「受け入れ準備」、「村民の引越し」、「教育・福祉関係施設の再開」、「村民の生活再建」等々、山積する諸課題に検討を加え、帰島に関する具体的な事項を盛り込んだ「三宅村帰島計画」を8月末頃までに策定することにしています。

帰島準備計画（案）

三役会で検討

事務局では村長の帰島宣言に伴い、早速、当センターの「帰島準備計画」（案）の策定を進めてきましたが、このほど素案がまとまり、8月6日三役会を開いて

平成16年8月10日発行

検討しました。今後「三宅村帰島計画」の発表を待って、現在受託している事業の契約変更や円滑な引き継ぎ、村や関係機関との連絡調整、荷物の搬送等具体的な帰島手順を検討することになります。

立川支所だより

第2ブロック勉強会に出張指導

去る7月14日中央区のハイテクセンターで、東京都第2ブロック(11センターで構成)実務担当者会主催のパソコン勉強会が開催され、島しょからの参加者5人を合わせて14人が受講しました。当日は、当センター・立川支所の鈴木、沖山両氏が講師として招かれ、「ホーム



ページの更新」に関する実務的・専門的な勉強会でしたが、両先生とも質疑応答にもテキパキと対応。参加者からも大変な好評をいただきました。

勉強会の世話役の一人で中央区シルバーの須中主任から次のようなコメントが

寄せられました。「日常業務が忙しくてホームページの更新作業まで手が回らないんです。更新の手順を忘れてしまっているため、ついついパソコンから離れてしまうという悪循環でした。勉強会は実際に各センターのホームページを持ちこんで実践的に行われ、参加者からの質問も多くみんな納得の連続で、とても内容の濃いものでした。今日勉強したことを持ち帰って、大いにホームページ更新にチャレンジしたいですね。」

パソコン教室=9月の予定

自分のホームページを立ち上げたい方、是非参加してください。島民の方ならどなたでも参加できます。

内 容	ホームページ作成(ステップ1)
期 間	9月27日~29日
場 所	三宅村シルバー・立川支所
電 話	042-548-3717
定 員	6名
締 切 り	9月24日

安全標語募集

東京しごと財団では、安全標語を募集しています。安全就業について会員の意識を喚起し、「事故ゼロ」を目指す全都的運動を盛り上げようというものです。

今年の統一テーマは「自転車事故撲滅」ですが、安全就業をテーマにしたものであれば何でも結構です。

昨年は、小平市シルバー会員さんの下記の作品が入選しました。

シルバーは無理せず
力まず安全就業

安全就業について日頃思っていることをやさしく短い言葉で表現してみてください。きっと入選しますよ。応募は、ハガキで下記に送付してください。

千代田区飯田橋3-10-3 シニアワーク東京2階
三宅村シルバー人材センター

締切り 8月31日(火)

平成16年6月分事業実績 (単位:円)

月	区分	受託 件数	就業延 日人員	契 約 金 額			
				配分金	材料費	事務費	計
6	公共	3	457	3,285,190	1,251,886	111,352	4,648,428
	民間	4	280	1,769,770	14,820	6,150	1,790,740
	計	7	737	5,054,960	1,266,706	117,502	6,439,168
累計	公共	6	1,219	8,154,800	1,986,902	111,352	10,253,054
	民間	9	583	3,647,640	38,665	158,477	3,844,782
	合計	15	1,802	11,802,440	2,025,567	269,829	14,097,836